

# 三瑞だより

令和6年度5月号  
荒川区立第三瑞光小学校  
校長 水野美津子  
発行 令和6年4月30日

## 「これまで」にとらわれない

校長 水野美津子

新緑が鮮やかに広がり、気持ちのよい季節になりました。1年生も学校やクラスに慣れ、朝遊びも始まり、他の学年に混ざり朝から元気な声が校庭から聞こえてきます。

4月26日に「離任式」がありました。これまでお世話になった先生方にお礼やお別れの挨拶をすることができました。中には涙を流して別れを惜しむ子どもたちもいました。たった二ヶ月ではありますが、久しぶりに会う子どもたちの成長に去られた先生方も驚かされていました。

さて、今年度から生活時程が大きく変更となり、新しい三瑞小スタイルがスタートして、一ヶ月がたちました。この時程は第二校舎からの移動や清掃場所の確保などの課題を教員たちが何とかできないものかと何度も検討を重ね、決めたものですが子どもたちの様子は・・・

まず、朝会をやめ昼会にしたことで、子どもたちがゆとりをもって一週間のスタートができるようになりました。月曜日は週末の習い事などで疲れている子どももいる中、朝、ゆっくり友達や担任と話ができて、また、第二校舎からのせわしない移動がなくなり、1時間目も授業時間が削られることもなくしっかり始められています。

次に、清掃時間を放課後にしたことで、当番のみが残って清掃し、短時間で効率よく掃除ができるようになりました。さらに教員の目も行き届き、安全が確保されるようになりました。放課後に余裕ができ、教員にとっても教材研究をする時間や学年などで打ち合わせをする時間がとれるようになり、働き方改革にもつながっています。初めは、「昼会？学校の月曜日の朝は校長の話から始まらなくては」と考えていましたが、子どもたちや教員たちの姿を見て、「これまでにとらわれていては改革はできない。」と改めて感じました。

これからも学校経営案にお示しさせていただいたように「子どもが一番」「子どものためになるか」を判断基準に、よりよい三瑞小をつくっていきたいと思います。



## 4月の学校生活の様子



### 《1年生を迎える会》 特別活動主任

4月16日(火)の3校時に校庭で1年生を迎える会を行いました。1年生のために昨年度から代表委員が中心となり、心を込めて準備や計画をしました。

6年生は、はじめての言葉でユーモアあふれる演技を披露しました。5年生は三瑞小クイズで盛り上げました。2年生から朝顔の種とメダルをプレゼントされた1年生は、満面の笑みでした。

みんなで1年生の入学をお祝いする素敵な時間となりました。